

## 『AFT 認定色彩講師が教える！色彩検定2級・3級 分野別ポイント解説問題集』

### お詫びと訂正

本書の記載に誤りがございました。読者の皆様ならびに関係者の皆様に謹んでお詫び申し上げ、ここに訂正させていただきます。

#### ■ P17 下から4行目

誤：1s～3sの低明度の 正：1s～3sの低彩度の

#### ■ P61 問題25Eの選択肢

誤：選択肢③ v14 正：選択肢③ v5

誤：選択肢④ b8 正：選択肢④ v14

#### ■ P215 問題6 選択肢H

誤：②アイゼング 正：②アイゼンク

#### ■ P216 問題7 空欄G 問題文

誤：このように色相環を規則的に分割した配色技法は、色相間隔が均等に離れた関係であり、その多くがアメリカの色彩学者であるジャッドの[G]に基づいている。

正：このように色相環を規則的に分割した配色技法は、アメリカの色彩学者であるジャッドの[G]に基づいている。

#### ■ P229 問題6 解説文G・H

誤：アイゼング 正：アイゼンク

#### ■ P229 問題7 解答

誤：G-③ 正：G-②

#### ■ P229 問題7 解説文G

誤：色相環を規則的に分割した配色技法は、色相間隔が均等に離れた関係であり、その多くがアメリカの色彩学者であるジャッドの[明瞭性の原理]に基づいている。

正：色相環を規則的に分割した配色技法は、アメリカの色彩学者であるジャッドの[秩序の原理]に基づいている。

#### ■ P236 問題4 Iの選択肢

誤：②中心軸に対して平行に並ぶ色 正：②中心軸に対して垂直に並ぶ色